

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
地域づくり支援課	齋藤 美和子	・地域の資源と特性を生かした地域づくりを支援するとともに、地域の共助・協働意識の醸成を目指します。 ・安全で安心して誰もが住みやすさを実感できるまちづくりを推進します。	・新たな地域づくりの在り方や助成制度について見直しを図ります。 ・ふるさと納税を活用し、更なる横手市の知名度向上、横手ファンの拡大、地域産業の活性化を図ります。 ・第3次男女共同参画行動計画の推進、特にワークライフバランスの普及推進について重点的に取り組みます。 ・横手警察署及び各種団体等と連携し、安全・安心で住みやすい地域社会の実現を目指します。	17	10 (うち専門員1)	7
生涯学習課	佐々木 賢祐	・地域づくり事業と連動した生涯学習活動の実践を推進します。 ・多様な生涯学習の機会を提供し、「循環型の学び社会づくり」を推進します。	・地区交流センターによる生涯学習活動を推進する体制を構築します。 ・公民館等が開催する講座や研修会、芸術文化事業を市報、公民館報、市HP等により広く情報発信し、市民へ積極的な参加、鑑賞の機会を提供します。	14	8	6
スポーツ振興課	渡邊 一	スポーツによる「元気なまちづくり」と地域の活性化を目指します。	・市民ファーストを常に考え、見て楽しむ、参加して喜ぶ事業を推進します。 ・第2回となるよこてシティハーフマラソンを通じて横手の魅力を発信します。 ・2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた市民へのPR活動を展開します。	23	9	0
歴史まちづくり課	阿部 隆雄	地域固有の歴史的な資源の創出と地域固有の資源(重伝建など)を活かし、地域住民と一体となったまちづくりを推進します。	・地域固有の伝統的な風俗、慣習などを開取り、地域の資源の掘り起しをすることにより、各地域の共通点や固有の活動について、その価値を再認識していただき、地域づくりへの活用を推進します。 ・地域住民、団体などの調整を充分に図りながら、重伝建地区の修理修景事業の推進、防災への取組み、修理技術者の育成などに努めます。	9 (うち併任2) (うち派遣1)	8	1
増田まんが美術館事業室	上法 満	秋田県未来づくり協働プログラム横手市プロジェクト構想の実現に向け「増田まんが美術館」を、日本のまんが文化の発展に貢献する文化施設として位置づけ、原画に特化した施設に改修し、「増田の町並」と連携のうえ横手市の発展のため事業を推進する。	収蔵原画の漫画家数は現在世界一であるが、リノベーション後は大量収蔵した原画の展示に重点を置いた世界でも類のない美術館に生まれ変わることを、移動特別企画展やマスコミを通してPRしていく。	6	5	1
横手地域課	高橋新一	地域の多様な資源(人、もの、歴史、文化、自然など)を活かし、「人にやさしい 住み続けたい横手」を目指してまちづくりを推進します。	・お客様から親しまれ信頼される地域局を目指し、常に挨拶と笑顔でお客様(市民)目線を大切に丁寧な窓口対応を行います。 ・市民協働による活き活きとしたまちづくりを進め、地域の多様な資源を活用した特色あるコミュニティ事業活動の醸成と普及に努めます。 ・安全で安心して住めるまちづくりを推進するため、市民の要請に速やかに対処できる充実した道路修繕、冬季の円滑な除雪事業の維持、本庁及び関係機関と密接に連携した防災業務を行います。	86	32	54
増田地域課	佐藤孝之	歴史と伝統に彩られた増田の地域資源を保全・活用し、地域住民が安心して暮らせる地域を目指します。	・増田庁舎リノベーション事業により設置したフリースペースを市民が有効に活用できるよう工夫します。 ・自助、共助の地域づくりのため、多様な人材が活躍できるよう地区交流センターの運営を支援します。 ・「増田の街並み」など地域の観光資源を活用して地域づくりに資する団体との連携を深めます。	31	21 (うち専門員1)	10

■平成29年度

まちづくり推進部

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
増田市民サービス課	栗谷 淳一	来庁者(電話応対含む)へのサービス向上	・地域局の顔として、笑顔で応対するとともに、窓口業務の迅速化に努め、来庁者からの多様な相談に適切に対応をする。	48	22 (うち専門員1)	26
平鹿地域課	柴田浩美	平鹿地域に役立つため、住民が主役・行政は支援役となり、地域住民との協働による安心安全なまちづくりを推進します。	・平鹿地域の特色ある資源と特性を生かした、地域協働によるまちづくりを推進します。 ・各種イベントでの積極的なPRや情報発信を関係機関と連携し、伝統文化の継承を図ります。	53	22 (うち専門員1)	31
平鹿市民サービス課	佐藤公生	地域住民に納得、満足していただけるサービスを提供します。	・来庁者の目的、要求の的確な把握に努め、相手の立場を尊重、理解した丁寧な対応をします。	22	16 (内専門員1)	6
雄物川地域課	東海林 宗徳	市民が主役となるまちづくりの推進役	・地域資源である豊かな自然、食、農、祭、温泉等を活かした地域活性化と住民が手をたずさえ安全で安心な地域づくりを推進します。 ・5地区交流センターが地域コミュニティの拠点となり、市民協働による地域づくり事業を推進します。	71	24 (うち専門員2)	47
雄物川市民サービス課	佐藤 恵子	市民に信頼されるサービスの提供と、一人ひとりが健康で互いに見守り支え合える地域づくりに取り組みます。	・市民の立場で情報収集に努め、正確に市と地域の情報を提供します。 ・市民が健康で活躍できるよう検診の啓発に努めます。 ・市民相互の見守り活動を推進し、安心で暮らしやすい地域づくりに取り組みます。	16	14	2
大森地域課	伊藤 勝	多様な地域資源を活用し、地域住民との協働により「人、心、ふれあう郷土(まち) おおもり」を目指して、「人にやさしく、特色ある地域づくり」を推進します。	・地域資源である「大森リゾート村」とその核施設である「さくら荘」の利用率向上に向けて、地域と共に取り組みます。 ・グリーンツーリズム推進協議会による都市農村交流事業を通じて、当地の良さをPRしていきます。	54	19 (うち専門員1)	35
大森市民サービス課	佐々木 寛己	市民に親しまれ、市民に安心感を与えるサービスの提供を目指します。	・来庁するお客様への声かけを励行します。 ・常に市民の立場で親切な対応を心掛けます。	32	18 (うち専門員2)	14

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
十文字地域課	菊地 進	豊かな地域社会を創造するため、安心して安全に暮らせるまちづくりを目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 市民に親しまれる窓口対応を心がけます。 市民の意見要望を集約し、重要度を判断した迅速な対応をします。 市民へ身近な情報の提供を丁寧に行います。 	30	21 (うち専門員1)	9
十文字市民サービス課	伊藤 和子	市民サービスの最前線として市民に親しまれ、信頼される窓口対応、満足していただける的確なサービス提供を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> 明るい挨拶と市民の立場に立った思いやりのある窓口対応をします。 職員間の情報共有、積極的な自己啓発を心がけ、スキルアップに努めます。 健康で安心して暮らせる地域づくりを目指します。 	110	32 (うち専門員2)	78
山内地域課	岩瀬 司	恵まれた自然環境と豊富な地域資源を最大限に活用し、地域固有のコミュニティ組織と連携した事業を行い、市民と職員がお互いに納得し満足できる元気で活力のある安全安心な地域づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 市民の声を聴き、市民に寄り添った行政サービスを提供します。 地域の強みである「山内ブランド」や自然を活かした情報発信と普及拡大を図り、農業や地場産業に携わる方々を支援し地域の活性化を図ります。 各世帯の高齢化と減少が進むことから、小まめに地域内を見回り現状の把握に努め、「市民の安全安心の確保と共助組織の支援」に取り組みます。 	22	15 (うち専門員2)	7
山内市民サービス課	藤山 篤志	市民に最も身近な行政窓口として、懇切丁寧な対応に努め、市民や地域に信頼される市民サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> 接遇マナーを繰り返し確認するとともに、来庁者に声掛けして担当窓口を案内するなど、市民から親しまれ信頼される窓口対応に取り組めます。 市民との対話や関係機関との連携により、きめ細かな対応に努め、健康づくり、福祉サービスの向上と生活環境の整備を推進します。 子育て支援センター、保育園、放課後児童クラブ等が連携し、情報提供や交流の場の創出により子育てしやすい環境を整えます。 	35	15	20
大雄地域課	佐々木 薫	地域の賑わいづくりに努め、安心安全な地域社会と暮らしやすい地域づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 市民へのサービス提供の最前線の組織として、市民の声をよく聞いて信頼と安心感を持ってもらいながら、市民の期待に応えていきます。 地域活動にも積極的に参加し、市民に寄り添う職員を目指します。 豊かな四季の風景、新鮮な農産物、温泉施設などの地域資源を大切に、市民とともに地域の魅力向上を図ります。 	32	16	16
大雄市民サービス課	上法 佳奈子	みんなが元気でいきいきと暮らせる地域をめざし、常に市民に寄り添い、地域に根差した信頼される市民サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> 「市民＝お客さま」という意識を常に持ち、ニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供に努めます。 保育園、子育て支援センター、子どもセンターの機能を充実させ、子育てしやすい環境を整え若い世代を支えるとともに、健康維持のための取り組みを促進し、みんなが安心して暮らせる地域を目指します。 	38	16 (うち専門員2)	22